

環境厚生常任委員長報告

(H30.10.1)

環境厚生常任委員会に付託されました議案について、審査の経過概要とその結果を報告いたします。

まず、**第1号議案、平成30年度亀岡市一般会計補正予算の本委員会所管分**ではありますが、その主な内容は、

総務費では、マイナンバーカード等への旧姓併記に対応するためのシステム改修に伴う戸籍住民基本台帳経費の増額補正、

民生費では、公立保育所における保育環境の改善を図るための改修経費等として、公立保育所運営経費の増額補正、

衛生費では、平成29年度に実施した保健センター事務室改修工事において、建物設備の変圧器が低濃度ポリ塩化ビフェニルを含有していることが判明したことから、それらを安全に処分するための保健センター維持管理経費の増額補正であります。

別段異論なく、採決の結果は、全員をもって原案可決すべきものと決定しました。

なお、ポリ塩化ビフェニルを含む廃棄物の処分に当たっては、安全に配慮し、責任を持って対処するよう望むものです。

次に、**第3号議案、平成30年度介護保険事業 特別会計補正予算**については、過年度国庫支出金等の精算による返納金等に係る増額補正であります。

別段異論なく、採決の結果は、全員をもって原案可決すべきものと決定しました。

以上、簡単ではありますが、本委員会の報告とします。

○第六保育所のトイレ改修を実施

○保健センター内のPCBを安全に処分

一般会計補正予算

可決（全員賛成）

○公立保育所運営経費
当該当1816万5千
円増額

第六保育所の幼児・職員用のトイレ改修を行うための増額補正。昨年度は別院保育所、本梅保育所のトイレ整備を実施しており、今後についても予算状況を見ながら、緊急性の高い保育所から順次トイレ整備を進めていく。

【主な質疑】

問 トイレの様子は

答 便器は成長に合わせた大きさで、自動水栓を検討する。昨年度のトイレ改修により、子どもが活動に集中できる効果がみられた。

○保健センター維持管

理経費

60万9千円増額

昨年度に保健センター事務室改修工事を実施した際、建物設備の変圧器が低濃度ポリ塩化ビフェニル(PCB)を含有していることが判明したため、それらを処分するための増額補正。適正に処分することが可能となるまで、旧厚生会館建物内に関係法令の規定に従って保管していたが、11月に処分することができるとの見込みとなった。

【主な質疑】

問 PCBを含有して

いる変圧器の数は

答 1基である。

問 適切に処理できる

のか。

答 法律で定められた指定業者により、保管から搬送まで安全に処理できる。